

議決事項

第 1 号議案 令和元年度事業報告及び収支決算の承認について

I 概 況

主要農作物種子法廃止後、新たに制定された「岩手県稲、麦類及び大豆の種子の生産等に関する要綱・要領」に基づき、本年も混乱なく種子生産が行われた。

令和元年産の水稻生育は、収量は作況指数103のやや良であったが、出穂前後の記録的な高温により、県南部を中心に白未熟粒等が目立ち、1等米比率が前年を下回った。地球温暖化の本県稲作への影響の拡大を懸念するところである。

こうした中、事業運営3カ年計画（平成30年～令和2年）を基本に、需要に応じた種子・種苗の安定生産供給に向けて関係機関・団体と連携をとりながら、役職員が一丸となって鋭意事業の推進に努め、その概況は次のとおりである。

- 1 水稻・小麦種子については、全般に品質が良く調製歩留まりも平年並で、計画数量をほぼ合格種子規格で確保することができた。大豆種子は初期生育の不良により種子確保数量に不足が生じたことから、転用種子を確保し安定供給を行った。
また、各品目の採種計画を見直し需給バランスを整えたことから、残量処理費の大幅な削減ができた。
- 2 りんご苗木については、「果樹経営支援対策事業」に取り組む産地を中心に改植動向や需要把握に努め、前年供給量を上回ったものの計画は下回った。
- 3 花き種苗は、りんどうが種子系、栄養系いずれも計画数量、昨年実績ともに上回った。
また、畦畔法面管理の省力化に向けたイブキジャコウソウは計画数量、昨年実績をいずれも大幅に上回った。
- 4 産米等の品質改善対策事業については、指導機関と連携した稲作技術指導資料の配布及び諸研修会の開催等により、「いわて純情米」の評価向上に向けて取り組み、令和2年3月末現在のうち1等米比率は93.4%と全国第2位であった。
また、(一財)日本穀物検定協会による食味評価においても、特Aランクに「県中ひとめぼれ」と「銀河のしずく」が評価された。
- 5 農産物検査事業については、検査員5名体制で産地別、品種別の調製作業の指導及び主要農作物種子を中心とした適正な検査を実施した。

A 農産種子事業（公益目的事業）

1 農産種子対策

（1）種子場団地の育成

「岩手県稲、麦類及び大豆の種子の生産等に関する要綱・要領」に則して改正された関係規程や要領に基づき、本年も種子生産は滞りなく行われた。

優良種子の安定確保のため各種研修会の開催や各採種ほ場への巡回指導及び調査等を行った。

また、種子生産対策助成要領に基づいて採種ほ場標示看板や各部会活動の活性化に向けた取り組みに対して助成を行った。

（2）採種ほ場の設置

採種ほ場設置会議を開催し、県内外の種子需要量や品種別作付動向等を踏まえ、残量種子量を削減するため、前年より水稻は 2,150a 減（▲4.8%）、小麦は 700a 減（▲6.0%）、大豆は 600 a 減（▲10.0%）で採種ほ場を設置した。

〈種子場団地採種ほ場設置状況〉

作物名	生産計画 数量(kg)	採種ほ場 設置面積(a)	団地別内訳
水 稲	1,834,260	42,590	岩手町 3,500 紫波町 8,600 花巻市 7,170 北上市 6,880 奥州市（水沢）8,220 奥州市（江刺）8,220
小 麦	276,300	10,900	軽米町 2,900 花巻市 8,000
大 麦	2,000	—	（県外委託）
大 豆	116,970	5,090	軽米町 1,090 北上市 4,000
小 豆	180	12	軽米町 12
ヒエ、はとむぎ等	10,599	895	軽米町 15 花巻市 880

（3）生産供給状況

① 水稻種子

今年度は、出穂前後の高温により、特に県南部で白未熟粒等が目立ったが、各種子場とも種子調製を吟味して取り組み、概ね全量が合格種子規格での確保となった。

令和2年播種用種子の品種の動向は、「銀河のしずく」「いわてっこ」「たわわっこ」が増加し、「ひとめぼれ」「つぶゆたか」が減少している。全体の供給実績はほぼ前年並みとなった。

なお、台風や異常高温等の気象災害で全国的には種子不足をきたしており、「あきたこまち」「ヒメノモチ」を主体に県外に供給した。

【供給実績（令和2年播種用）】

令和2年5月20日現在（単位：kg）

種 類	生産計画 数 量	生産確保数量			供給数量 (B)	差 引 (A)-(B)	前年比 (%)
		県 内	県 外	計(A)			
うるち	1,579,660	1,586,960	22,480	1,609,440	1,542,940	66,500	99
も ち	148,000	137,920	11,440	149,360	118,980	30,380	99
飼料用米	106,600	109,340	0	109,340	107,940	1,400	97
計	1,834,260	1,834,220	33,920	1,868,140	1,769,860	98,280	99

※生産確保数量は備蓄種子3,620kgを含む。

② 麦類種子

種子配付数量は、「ナンブコムギ」微増、「ゆきちから」「銀河のちから」微減となり、全体では前年比98%であった。

令和元年産種子は、播種時期の天候に恵まれ、雪も少なかったことから生育旺盛となり、一部倒伏等被害を受けたが、全般的に収量が高かった。

収穫期の天候不順により水分が高い状態での収穫となった「ゆきちから」の一部ロットに発芽率不足が確認されたが、それ以外の品種では品質、発芽率ともに良好な種子を確保でき、県内外へ供給された。

【供給実績（令和元年播種用）】

(単位：kg、%)

種 類	生産計画数量	生産確保数量(A)	供給数量(B)	差引(A)-(B)	前年比(%)
大 麦	2,000	2,650	2,650	0	102
小 麦	276,300	290,190	232,020	58,170	98
計	278,300	292,840	234,670	58,170	98

※生産確保数量に、県外産種子4,180kg、備蓄種子17,850kgを含む。

③ 大小豆等種子

大豆種子は播種期や生育初期に湿害を受け、主力の「リュウホウ」が生産計画数量を確保出来ないことから転用種子9,000kgを確保して安定供給に取り組んだ。

「シュウリュウ」は計画通り備蓄種子での対応とし、「すずほのか」は需要が見込まれないことから取り扱いを終了とした。

雑穀種子については、アワ・キビ等の軽米産種子が発芽不良等により確保出来なかったため、備蓄種子や転用種子確保による安定供給に取り組んでいる。需要が増加傾向であるハトムギは「あきしづく」から「はとゆたか」への品種切り替え対応を実施している。

【供給実績（令和2年播種用）】

令和2年5月20日現在（単位：kg）

種 類	生産計画数量	生産確保数量(A)	申込数量(B)	差引(A)-(B)	前年比(%)
大 豆	116,970	117,070	99,070	18,000	91
小 豆	180	180	148	32	98
ヒエ、はとむぎ等	10,599	11,271	9,685	1,586	97

※大豆種子確保数量には備蓄種子11,460kg及び転用種子9,000kgを含む。

※雑穀種子確保数量には備蓄種子1,172kg、転用種子499kgを含む。

2 品質改善対策

(1) 産米品質改善対策

令和元年産米は育苗期の細菌病の発生が懸念されたが、関係機関・団体と連携を密にし、被害は最小限に押さえられた。本田期では出穂期前後の高温や刈遅れにより、白未熟や胴割粒が目立ったが、うるち1等米比率は令和2年3月末時点で93.4%と前年並みの水準となった。作況指数は103のやや良であった。

気象変動が大きい状況での米づくりとなったが、関係機関・団体と連携を密にしながら天候の影響が最小限になるよう適期管理の情報発信に努め、その概況は次のとおりである。

① 生産者対象

ア. 資料等の作成、配付による産米改善の推進

1) 「産米品質改善」チラシ 53,500枚 (前年 53,700枚)

② 指導者対象

ア. 稲作技術対策会議における種子生産情報の提供

7月2日、12月23日、2月13日 延べ約400名参加

イ. 消費地に対する「いわて純情米」のPR

「いわて純情米」パンフレット 5,000部 (前年 6,500部)

(2) 麦類等品質改善対策

令和元年10月末現在の普通小麦検査実績は、検査数量が9,523トと前年を大幅に上回り、1等比率も94.0%と収量及び品質とも良好となった。2等以下の主な格付け理由は、形質及び整粒不足によるものであった。

① 資料等の作成、配付による品質改善の推進

ア. 「麦の品質改善」チラシ 1,500部 (前年と同じ)

3 種子需給調整対策

(1) 種子備蓄対策

水稻種子については、気象災害等に備え県オリジナル品種を中心に約155トを備蓄したが、元年産種子が計画どおり確保されたことから一部品種を除き残量処理を行った。

また、令和2年播種用に向けて、麦類種子は52ト、豆類種子は11トを備蓄している。

4 種子事故防止対策

(1) 水稻採種ほ場病害発生防止対策

イネばか苗病対策は、前年同様に採種ほ周辺の育苗巡回や本田の巡回・抜き取り作業を精力的に実施した。県内広域で化学合成農薬による種子消毒が2年目を迎えたことから、採種ほ周辺のイネばか苗病の発生が一層抑えられ、不合格ほ場は1筆17aに留まった。

なお、種子生産者が巡回した労賃などの経費を事故の未然防止費として補填するとともに、水稻「たわわっこ」種子の褐変粒発生により種子生産者に損失が生じたため、規程に従い減収補填を行った。

B 園芸種苗事業（収益事業1）

1. 果樹苗木関係

りんご苗木は、果樹経営支援対策事業に取り組む産地の需要把握に努めながら、「紅いわて（岩手7号）」、「シナノゴールド」、「ふじ」、「はるか」などを主体に供給し、前年を上回ったものの計画数量には達しなかった。

その他の一般果樹苗木や緑化花木なども伸び悩んだことから、果樹全体としても計画を下回った。
なお、直営生産のりんご苗木、台木類はほぼ計画どおりの生産本数を確保した。

〈主要生産・取扱品目〉

りんご苗木	きおう、つがる、紅いわて（岩手7号）、ジョナゴールド、大夢、ふじ、シナノゴールド、はるか 他
一般果樹苗木	ぶどう、もも、なし、くり、うめ、ブルーベリー 他
景観形成緑化花木	ドーダンツツジ、さつき、ツツジ、各種桜、花水木 他

【供給実績】

（令和2年3月31日現在）（単位：本）

種 類 / 品 種	供給計画	供給数量	計画比 (%)	前年比 (%)
き お う	1,500	717	48	79
さ ん さ	300	137	46	80
つ が る	800	1,081	135	82
紅いわて（岩手7号）	2,500	3,425	137	131
ジョナゴールド	1,100	1,830	166	133
大 夢	200	97	49	139
ふ じ	7,500	7,253	97	109
シナノゴールド	1,500	2,305	154	118
は る か	1,500	1,968	131	126
雪 い わ て	100	6	6	21
そ の 他	6,500	3,605	55	124
りんご 苗木 計	23,500	22,424	95	115
うちわい性台苗木	23,000	21,807	95	116
うち丸葉台 苗木	500	617	123	74
りんご台木	7,400	7,740	105	128
一般果樹苗木	8,050	6,429	80	94
景観形成緑化花木苗木	50	348	696	994
苗 木 合 計	39,000	36,941	95	114

2 花き種苗関係

(1) りんどう種苗の供給実績

種子系りんどう、栄養系りんどういずれも供給計画、前年実績とも上回った。

今後、次年度以降の供給拡大に向けて産地の生産動向把握に努め、関係者でその結果を共有しながら取り組むこととしている。

【供給実績】

(令和2年3月31日現在)

(単位 種子系：ml、栄養系：本)

種類/品種名(商標・系統)		供給計画	供給数量	計画比 (%)	前年比 (%)
早 生 種	いわて VEB6 号 (いわて夢あおい)	39	80	205	131
	キュースト	3	0	-	-
	いわて VEB-7 号 (いわて夢ぎんが)	12	21	175	131
	マシリィ	18	6	33	29
	マジエル	38	46	121	60
	いわて EB-1 号 (恋りんどう)	70	106	151	129
	いわて EB-2 号	65	30	46	60
小計		245	289	124	99
中 生 種	いわて	2	0	0	0
	いわて MB-2 号	9	15	167	150
小計		11	15	136	125
晩 生 種	ジョバンニ	2	2	100	-
	いわて LB-3 号 (いわて夢のぞみ)	40	87	218	414
	いわて LB-4 号	15	8	53	22
	いわて LB-5 号	52	56	108	400
	いわて LB-6 号	30	11	37	157
	いわて夢みのり (いわて LB-2 号)	12	0	-	-
小計		151	164	109	121
極 晩 生 種	いわて夢みつき (いわて VLB-1 号)	8	2	25	40
	アルタ	20	18	90	78
小計		28	20	71	71
鉢 物	いわて乙女	135	199	147	132
小計		135	199	147	132
種子系りんどう 合計		570	687	121	108
鉢物	ももずきんちゃん	1,500	1,700	113	90
受託品種 小計		58,656	61,246	104	109
栄養系りんどう 合計		60,156	62,946	105	108

(2) グランドカバープランツ等

イブキジャコウソウ種苗は、「食料生産地域再生のための先端技術展開事業(社会実装)」を活用し、県内各地に展示ほを設置し普及を図った。また、多面的機能支払交付金等の活用により、法面の省力管理に取り組む営農組織等に施工のアウトリーチ(出前指導)を行った。昨年度に比べ県外の苗需要が増加した。

薬草の組織培養苗は供給計画どおりの実績となった。昨年の実績は突発的な需要増があったためであり、昨年実績は下回った。

【供給実績】

(令和2年3月31日現在)

項目 種類	単位	供給計画 数量 (A)	実績数量 (B)	計画 対比% (B)/(A)	前年供給 実績 (C)	前年 対比% (B)/(C)
イブキジャコウソウ	本	28,000	39,650	142	31,965	124
参考) 想定面積	m ²	4,480	6,344	142	5,114	124
薬用植物	本	1,000	1,000	100	3,000	33

3 野菜種苗関係

(1) 栄養繁殖系野菜種苗

いちご苗は前年実績、計画数量いずれも下回った。

にんにくの需要が低迷していることもあり計画数量を大きく下回った。

【供給実績】

(令和2年3月31日現在)

項目 種類・品種	単位	供給計画 数量 (A)	実績数量 (B)	計画 対比% (B)/(A)	前年供給 実績 (C)	前年 対比% (B)/(C)
北の輝	株	1,100	611	56	1,135	54
さちのか	株	800	1,430	179	1,440	99
宝交早生	株	300	172	57	376	46
その他	株	5,820	4,920	85	5,360	92
いちご苗 計	株	8,020	7,133	89	8,311	86
にんにく	kg	150	30	20	18	167
ながいも	kg	0	50	—	70	71

(2) 種子繁殖系野菜種苗

カボチャ苗は供給計画どおりの実績で、なばなは供給計画を下回った。

【供給実績】

(令和2年3月31日現在)

項目 種類 / 品種	単位	供給計画 数量 (A)	実績数量 (B)	計画 対比% (B)/(A)	前年供給 実績 (C)	前年 対比% (B)/(C)
カボチャ / 南部一郎	株	330	338	102	377	90
なばな / はるの輝	kg	2,650	1,864	70	1,850	101

C 農産物検査事業（収益事業2）

検査員5名で適正に検査し、検査数量は前年並みとなった。

なお、農産物検査登録機関の登録更新を行った。

【検査実績】

（単位：kg、％）

検査種類		R01年産 検査数量	参考) H30年産 検査数量	前年対比
水稲	種子水稲うるちもみ	1,633,720	1,691,460	97%
	種子水稲もちもみ	134,000	120,000	112%
	水稲うるちもみ	59,880	44,700	134%
	水稲もちもみ	0	0	－%
	小計	1,827,600	1,856,160	98%
小麦	種子小麦	262,470	198,420	132%
	普通小麦	8,340	26,280	32%
	小計	270,810	224,700	121%
大豆	種子大豆	96,510	116,550	83%
	普通大豆	0	0	－%
	小計	96,510	116,550	83%
合計		2,194,920	2,197,410	100%

D 管理運営

(1) 健全経営

3か年計画に沿った事業運営を基本とし、常勤役員を1名体制に見直すとともに、業務の効率化やコスト改善に努めた。果樹苗木及びびりんどう種子の需要は総じて回復する傾向が見られ、収益事業の収支は前年を大幅に上回り、当期一般正味財産増減額黒字の一因となった。

長期預り金5億円については、引き続き利付き国債で保全管理を行っているが令和2年中に3億円が満期となることから、関係団体や証券会社からの情報収集など運用方法を検討している。

なお、東北電気保安協会の定期点検で、敷地内の高圧ケーブルに劣化がみられ感電・漏電等の恐れがあるとの指摘があり、低電受電工事により改修した。

(2) 適正な管理運営

公益社団法人として、関係法令や諸規程に基づき役員改選などの諸手続きを適正に行い、各種行事等への参加を通じて法人の役割や目的達成に取り組んだ。

また、リスク管理マニュアルを活用し、種子種苗生産現場の管理に注意を払い委託生産圃場との連携を取りながら、良質で安定した種子種苗の供給体制の維持を図った。

なお、(仮称)岩手県主要農作物種子条例の制定に向けて、岩手県議会や岩手県の要請に応じて、種子種苗生産の現状の説明や県議会の条例策定検討会議の意見交換等に参加した。

(3) 人材育成

人事評価制度の運用により、年度当初に各職員による業務改善目標の設定やその達成度を評価して賞与等に反映させる取り組みの中で、業務遂行における自発的な工夫を引き出し事業運営への意識を高めるとともに、各種研修会への参加などにより業務能力の向上に努めた。

また、定期健康診断や計画的な人間ドックの受診に加え、社会保険実務研修会への参加や職場ヘルスアップ講座により役職員と作業員の健康維持に努めた。

なお、新型コロナウイルス感染症対策として、3密の回避や消毒薬の所内設置など、感染を防止する行動に取り組んでいる。

(4) 主要実施及び参加行事

開催月日	行事名	地区名	
平成31年	4月17日	いわての美味しいお米生産販売プロジェクトチーム会議	盛岡市
	4月17日	岩手県防除所水稻育苗巡回調査(4/18、19、22、26、5/1、2、7、8、9)	県内各地
	4月18日	岩手県種子生産部会協議会 三役会議	奥州市
	4月23日	いわての美味しいお米生産・販売戦略推進会議幹事会	盛岡市
		いわて純情米需要拡大推進協議会監査、幹事会	盛岡市
	4月24日	豆類採種ほ設置会議	北上市
	4月25日	水稻採種ほ場、周辺ハウス育苗巡回(～5/8、随時)	奥州市他
		農産振興担当者会議	盛岡市
令和元年	5月8日	関係団体総会運営に係る打合会	盛岡市
	5月9日	(一社)岩手県農林漁業団体役職員連盟事務担当者研修会	花巻市
	5月13日	水稻「金色の風」知事田植え	奥州市
		岩手冬恋研究会会議	矢巾町
	5月16日	いわて純情米需要拡大推進協議会総会	盛岡市
		いわての美味しいお米生産・販売戦略推進会議	盛岡市
	5月17日	第2先端プロ：普及計画検討会議	盛岡市
	5月20日	ぶどう栽培流通研修会	花巻市
	5月22日	岩手県JA農産物検査協議会総会	盛岡市
	5月23日	平成30年度第4四半期、決算に係る経理監査(5/24、28)	盛岡市
	5月24日	多様な需要に応じた水稻種子供給体制ブロック会議	宮城県
	5月27日	平成30年度実績に係る内部監査	奥州市
		岩手県産業会館定時総会(委任状)	盛岡市
		小麦採種ほ場第1期ほ場検査(6/4)	花巻市、軽米町
		第2先端プロ：イフキジャコウソウ施工指導(～7/2、随時)	兵庫県他
	5月28日	水稻種子伝染性病害防除対策検討会	北上市
		監事による監査(～5/29)	盛岡市ほか
	5月29日	農産物検査員育成研修(講師)	矢巾町
	6月3日	大豆栽培技術講習会	北上市
	6月4日	役員推薦会議(書面議決)	
	6月6日	令和元年度第1回理事会	盛岡市
	6月10日	岩手県種子生産部会協議会第1回理事会、監査会	花巻市
	6月11日	北限のゆず研究会通常総会	陸前高田市
	6月13日	全国米麦改良協会定時総会(委任状)	東京都
	6月14日	水沢水稻採種部会役員研修会	奥州市
	6月20日	岩手県種子生産部会協議会総会(～6/21)	北上市
6月17日	小麦採種ほ場第2期ほ場検査(7/5)	花巻市、軽米町	
6月27日	(一社)岩手県農林漁業団体役職員連盟第1回分会長会議	奥州市	

開催月日	行事名	地区名	
令和元年	6月28日	第40回通常総会	盛岡市
		令和元年度第2回理事会	盛岡市
		(公社)岩手県農畜産物価格安定基金協会総会	盛岡市
		(一社)岩手県農業会議総会(書面議決)	盛岡市
		農産物検査程度統一会	矢巾町
		水稲採種ほ周辺バカ苗巡回(～8/6、随時)	岩手町他
	7月2日	稲作技術対策会議(12/23、2/13)	北上市
	7月10日	りんご病害虫防除研修会	北上市
	7月11日	岩手県農業気象協議会総会及び幹事会	盛岡市
		全国米麦改良協会品質改善研修会(～7/12)	北海道
	7月16日	園児ブルーベリー摘み取り体験(7/20)	奥州市
	7月17日	稲、麦及び大豆の種子検査研修会	北上市
		令和元年産小麦検査程度統一会	矢巾町
	7月18日	東北六県種子協会連絡協議会(～7/19、10/28～29、2/20～21)	福島県
		花巻農協鉢花りんどう圃場巡視会	花巻市
	7月22日	岩手県園芸育種研究会総会	北上市
	7月23日	農産物検査技能確認会(7/26)	矢巾町、奥州市
	7月24日	花巻農協小麦採種生産組合研修会(～7/26)	北海道
	7月25日	花巻農協鉢花生産部会販売商談会	花巻市
	7月26日	(一社)岩手県農林漁業団体役員連盟総会	盛岡市
	7月29日	かけはし交流協会理事会	盛岡市
	7月30日	岩手県麦民間流通地方連絡協議会	盛岡市
	7月31日	水稲採種ほ場第1期ほ場検査(～8/9、随時)	岩手町他
	8月6日	大豆採種ほ場第1期ほ場検査	軽米町、北上市
	8月7日	令和元年度第1四半期に係る経理監査(8/9、13)	盛岡市、奥州市
	8月20日	種子価格設定委員会(麦類の部)	盛岡市
		麦類採種ほ設置会議	盛岡市
	8月22日	岩手県種子生産部会協議会役員研修(～8/23)	山形県
	8月23日	農産物の検査に係る検査精度向上研修	矢巾町
	8月27日	水稲「ゆみあずさ」種子生産研修、取り扱い打合せ(～8/28)	神奈川県
	8月28日	水稲採種ほ場第2期ほ場検査(～9/9、随時)	岩手町他
	9月3日	社会保険実務研修会	滝沢市
	9月5日	県監査委員監査予備監査	奥州市
9月7日	岩手県農業研究センター参観デー出店	北上市	
9月9日	水稲種子供給広域連携キックオフ	宮城県	
9月11日	水稲「金色の風」現地研修会	奥州市、一関市	
9月14日	第2先端プロ:イブキジャコウソウ管理講習会(～9/15)	福島県	
9月18日	第2先端プロ:イブキジャコウソウ秋施工指導	雫石町	
9月30日	水稲「金色の風」知事刈り取り	金ケ崎町	

開催月日	行事名	地区名	
令和元年	10月3日	令和元年産検査程度統一会	矢巾町
	10月4日	ぶどう大粒種検討会	大迫町
		「銀河のしずく」作付け経営体の募集に係る説明会	北上市
	10月15日	令和元年産水稻種子現物品検討会	北上市
	10月16日	大豆採種ほ第2期検査(10/23)	北上市・軽米町
	10月17日	園芸育種研究会(りんどう部会)	八幡平市
	10月18日	令和元年度りんご有望中生品種現地視察会	奥州市
		新栽培方式を用いた早期成園化技術現地視察会	奥州市
	10月23日	岩手県種子生産部会協議会第2回理事会	盛岡市
		岩手県種子生産部会協議会情報交換会	盛岡市
	10月26日	農大祭出店(～10/27)	金ヶ崎町
	10月28日	水稻種子検査(～2/3、随時)	岩手町他
	10月29日	令和元年度第2四半期に係る経理監査(10/31、11/1)	盛岡市、奥州市
	10月31日	(一社)産業会館臨時総会(委任状)	盛岡市
	11月5日	インフルエンザ予防接種(～11/7)	奥州市
	11月8日	令和元年度第3回理事会	盛岡市
	11月19日	りんどう研究会	盛岡市
	11月20日	水稻種子価格設定委員会	盛岡市
		第2先端プロ:アグリビジネス創出フェア	東京都
	11月27日	令和元年産大豆検査程度統一会	矢巾町
	11月29日	いわて花き生産者の集い	盛岡市
	12月3日	食料・農業・農村振興フォーラム in いわて	北上市
	12月6日	農産物銘柄設定意見聴取会	盛岡市
	12月10日	病虫害防除実績検討会(12/12、18)	北上市
12月17日	果樹普及指導員専門技術基本研修	奥州市	
12月26日	いわての美味しいお米生産販売プロジェクトチーム会議	盛岡市	
令和2年	1月8日	試験研究推進会議第2回外部検討会議(～1/10)	北上市
	1月14日	冬期果樹種苗研修会	東京都
	1月15日	第2先端プロ:年度未成績検討会	盛岡市
	1月16日	いわての美味しいお米生産販売戦略推進会議幹事会	盛岡市
	1月21日	県監査委員監査	奥州市
	1月23日	(一社)岩手県農林漁業団体役職員連盟第2回分会長会議	花巻市
		新技術・普及活動検討会(～1/30)	北上市
		第1回いわてワイン研究会	盛岡市
	1月27日	農作物奨励品種検討会議	盛岡市
	1月29日	岩手県種子生産者全体研修会(～1/30)	花巻市
	2月5日	令和元年産麦実績検討会、実需者意見交換会	北上市
	2月10日	稲作コスト低減研修会	北上市

開催月日	行事名	地区名	
令和2年	2月12日	寒冷地果樹研究会（～2/13）	盛岡市
	2月14日	種子事故防止委員会	北上市
		水稻採種ほ設置会議	北上市
	2月13日	令和元年度第3四半期に係る経理監査（～2/17、18）	盛岡市、奥州市
	2月25日	果樹事業に係る担当者会議	滝沢市
	3月16日	（一社）岩手県農業会議定期総会（書面議決）	盛岡市
	3月23日	（仮称）岩手県主要農作物種子条例策定検討会議意見交換	盛岡市
	3月25日	令和元年度第4回理事会	盛岡市
3月26日	種子価格設定委員会（豆類の部）	盛岡市	

(5) 主な処理事項

1) 総会

○ 第40回通常総会

期日：令和元年 6月28日

場所：岩手県産業会館 7階 ホール

総会日現在会員数		51
出席会員数	本人出席数	22
	委任状出席数	29
	計	51

(議決事項)

- 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算の承認について
- 第2号議案 分担金の額及びその納入方法について
- 第3号議案 役員報酬の決定について
- 第4号議案 任期満了による理事及び監事の選任について

(報告事項) 令和元年度事業計画及び収支予算について

○ 令和元年度臨時総会（報告の省略）

期日：令和元年12月 5日

総会日現在会員数		51
出席会員数	同意書	51
	計	51

(議決事項) 平成30年度収支決算財産目録の一部訂正について

(報告事項) 平成30年産種子の最終供給報告について

2) 理事会

○ 第1回理事会

期日：令和元年 6月6日

場所：岩手県産業会館 5階 JA全農いわて第2会議室

(議決事項)

- 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算の承認について
- 第2号議案 分担金の額及びその納入方法について
- 第3号議案 役員報酬の決定について

- 第4号議案 任期満了による理事及び監事候補者の承認について
- 第5号議案 第40回通常総会の開催時期・議案等の決定について
- 第6号議案 令和元年度事業計画の修正及び収支予算の補正について

○ 第2回理事会

期日：令和元年 6月28日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(議決事項)

- 第1号議案 理事長1名、副理事長2名、専務理事1名の選定について
- 第2号議案 常勤理事の月額役員報酬の決定について

○ 第3回理事会

期日：令和元年11月8日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告)

令和元年度上期の概況について

(協議事項) 令和元年度下期の事業推進について

(議決事項)

- 第1号議案 平成30年産種子の最終供給報告について
- 第2号議案 平成30年度収支決算財産目録の一部訂正について

○ 第4回理事会

期日：令和2年3月25日

場所：岩手県産業会館 5階 JA岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告)

令和元年度事業概要及び収支決算見通しについて

(議決事項)

- 第1号議案 令和2年度事業計画及び収支予算の設定について
- 第2号議案 農産物検査業務規程の改正について

3) 監査会

○ 監事による監査

期日：令和元年 5月28日から5月29日

場所：紫波町「JAいわて中央」・盛岡市「こずかた税理士法人」・山田町「山田町役場」

(監査事項)

平成30年度事業報告及び収支決算について

○ 経理に関する監査

監査実施者 監事 柏葉祐一

(1) 平成31年1月1日から平成31年3月31日までの経理

期日及び場所

令和 元年 5月 23日	盛岡市	こずかた税理士法人
令和 元年 5月 24日	盛岡市	こずかた税理士法人
令和 元年 5月 28日	盛岡市	こずかた税理士法人

(2) 平成31年4月1日から令和元年6月30日までの経理

期日及び場所

令和元年 8月 7日	盛岡市	こずかた税理士法人
令和元年 8月 9日	奥州市	種苗センター研修室
令和元年 8月 13日	盛岡市	こずかた税理士法人

(3) 令和元年7月1日から令和元年9月30日までの経理

期日及び場所

令和元年 10月 29日	盛岡市	こずかた税理士法人
令和元年 10月 31日	奥州市	種苗センター研修室
令和元年 11月 1日	盛岡市	こずかた税理士法人

(4) 令和元年10月1日から令和元年12月31日までの経理

期日及び場所

令和元年 2月 13日	盛岡市	こずかた税理士法人
令和元年 2月 17日	奥州市	種苗センター研修室
令和元年 2月 18日	盛岡市	こずかた税理士法人

○業務規程による内部監査

監査実施者 専務理事 千葉 泰弘
常務理事 小澤 健宏

期日：令和元年5月27日

場所：奥州市 種苗センター役員室

(監査対象)

平成30年度事業実績及び収支決算について

○令和元年度財政的援助団体等に係る監査

(1) 岩手県監査委員事務局による予備監査

監査実施者 岩手県監査委員事務局職員

期日：令和元年9月5日

場所：奥州市 種苗センター研修室

(2) 令和元年度財政的援助団体等に係る監査

監査実施者 岩手県監査委員 識見監査委員 寺沢 剛

期日：令和2年1月21日

場所：奥州市 種苗センター研修室

(6) 役員の状態

区分	前年度末現在	本年度就任	本年度退任	本年度末現在
理事長	1	0	0	1
副理事長	2	1	1	2
専務理事	1	0	0	1
常務理事	1	0	1	0
理事	6	3	2	7
監事	3	2	2	3
計	14	6	6	14

(7) 職員の状態

区分	前年度末現在	本年度採用	本年度退職	本年度末現在
事務局長	1	0	0	1
職員	7	1	0	7
計	8	1	0	8

Ⅲ 事業報告の附属明細書

定款第42条第2号に規定する事業報告の附属明細書については、以下の通りである。

1 代表理事及び業務執行理事に係る他の公益法人との兼任状況

令和2年3月31日現在

区 分	氏 名	兼職先法人	兼職の内容
理事長	久保 憲雄	公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会	会長理事

2 役員に対する報酬支払状況

区 分	総会で承認された 役員報酬限度額	令和元年度に支払われた 役員報酬額
理 事	11,000,000 円	5,823,200 円
監 事	1,000,000 円	266,000 円
合 計	12,000,000 円	6,089,200 円

3 事業実施状況に係る補足事項

(1) 公益目的事業

- 1) 令和元年度水稲、麦、大小豆、そば・雑穀種子買上配付実績数量
- 2) 令和元年度水稲、麦、大小豆、そば・雑穀種子場別買上配付実績数量
- 3) 令和元年度（令和2年播種用）水稲種子の配付先別数量
- 4) 令和元年度麦、大小豆種子の配付先別数量
- 5) 令和元年度そば・雑穀種子の配付先別数量
- 6) 種子更新率の推移（水稲、小麦、大豆）
- 7) 令和2年度水稲、麦、大小豆、そば・雑穀種子生産計画
- 8) 令和2年度水稲、麦、大小豆種子場別生産計画
- 9) 令和2年度（令和3年播種用）水稲種子の申込先別数量
- 10) 令和2年度大小豆種子の申込先別数量
- 11) 令和2年度（令和3年播種用）雑穀種子の需要見込み数量と種子生産計画

(2) 収益事業

- 1) 令和元年度果樹苗木供給数量
- 2) 令和元年度花き・野菜種苗供給数量

（詳細は別冊の「種子種苗取扱補足資料」のとおり）